

進んで学び、豊かな心とたくましい力をもつ子どもの育成 ～3つの花（やる気・なかよし・元気）をさかせるために～

<めざす学校像>

子どもの力が伸びる学校

- 【さ】さわやかなあいさつを交わす学校
- 【や】やる気にあふれる学校
- 【が】学力をつける学校
- 【た】互いを思いやる学校
- 【に】にこやかな笑顔絶えない学校



<ユネスコスクールの役割>

- 持続可能な開発のための教育（ESD）
- ・ホタルを通じた環境教育（ホタルの飼育・活動報告、ゴミO運動）
 - ・国際交流（英の小学校とのビデオL）



「めざす子ども像」

- 思いやりがあり、仲よくできる子ども
誰にでも進んで挨拶ができ、友だちにも優しい言葉をかけることができる子ども
- 健康で何事にも全力で取り組む子ども
元気よく遊び、生活習慣を身に付けた子ども（早寝、早起き、朝ごはん）
- 進んで学び、よく考える子ども
先生や友だちの話をよく聞き、自分の考えをうまく伝えたり発表したりできる子ども

<めざす教師像>

信頼と責任と協力の精神に支えられた
創造的で明るい教職員集団

- ・子どもの力を伸ばすために、日々の授業を大切にし、学び続ける教師
- ・子どもに「大切さ」を教える教師
- ・子どもに明るく接し、温かい言葉をかける教師
- ・子どもとよく遊び、共に汗を流し、きびきびと行動する教師



校内OJTの推進

鞘ヶ谷小スクールプランの推進に向けた協働体制の確立

教育活動の推進による 「知・徳・体」の向上

<学力・体力向上、心の育ち>

- ・学習規律の徹底
- ・アクティブ・ラーニングの視点（主体的・対話的な深い学び）に立った授業改善
- ・ユニバーサルデザイン授業づくり（特別支援教育の視点での指導の工夫）
- ・家庭学習、補充学習の充実（自学ノート、算数・新聞チャレンジボックス）
- ・「私の道徳」、「新版 いのち」等を活用した道徳の時間の実施
- ・体力アップチャレンジウィーク
- ・なわとび集会の実施
- ・鞘っ子マラソン大会

「チーム鞘ヶ谷」としての 組織力の強化

<リスクマネジメント>

- ・危機管理体制の構築（危機管理の「さ・し・す・せ・そ」）
- ・苦情処理の初期対応（傾聴）
- ・「体罰のない学校をつくるために」の活用（全職員による生徒指導の4つの共通理解）
- ・個人情報取扱いの徹底
- ・学校におけるハラスメントの根絶
- ・SCの活用及び関係機関との連携
- ・特別な支援を必要とする児童への支援体制（一人ひとりを大切に、一つ一つをていねいに）
- ・小中一貫連携教育の推進
- ・職員間の円滑なコミュニケーションの推進

保護者や地域との連携の推進

<情報共有・協働>

- ・学校からの情報発信の強化（学校だより、学年・学級通信、保健だより、給食だより、HP等）
- ・PTA行事・地域行事への児童、教職員の積極的参加（ほたる祭り、市民C文化祭等）
- ・特色ある学校づくりのための地域人材の活用（ほたる飼育、学校菜園、食育等）
- ・学校・ブックヘルパーの活用（安全指導、読み聞かせ等）
- ・花を育てる活動（地域で環境を学ぶ）
- ・地域対策本部事業の活用
- ・外部団体（小学校応援団等）からの取組

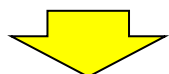
靴っ子のための新しい学び、変わらない学びとは？

【新学習指導要領の全面実施に向けて】

2020年度が順次、実施される新しい学習指導要領。その中心となる理念は、「新しい時代に必要となる資質・能力の育成」である。

70年前の「学習指導要領」

民主主義国家の創設という社会の変化を踏まえた知識・技能に偏った画一的な教育



「新学習指導要領」

情報化、グローバル化といった社会変化

少子高齢化等の国内課題を背景にして 多様な資質・能力の育成を重視

○「知識・技能」の確実な定着

○「思考力・判断力・表現力」や「学びに向かう力」の育成（主体的・対話的な深い学び）【アクティブ・ラーニング】

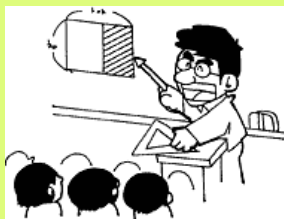
【学校教育に求められていること】

知識・技能の習得だけでなく、それらを活用する資質・能力の育成である。また、社会で起こっている様々な課題を発見し、問題を解決していくために「カリキュラムマネジメント」と「授業改善・研修」を行い、「主体的・対話的で深い学び」を実現する必要がある。

そこで、目の前の靴っ子に身に付けさせたい力とは？



「一時間一時間の授業の中に教育のすべてがある」



「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

【主体的な学び】

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「**主体的な学び**」が実現できているか。



学びを人生や社会に生かそうとする **学びに向かう力・人間性等の涵養**

生きて働く **知識・技能の習得**

未知の状況にも対応できる **思考力・判断力・表現力等の育成**

主体的な学び
対話的な学び
深い学び

【対話的な学び】

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「**対話的な学び**」が実現できているか。



【深い学び】

習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「**見方・考え方**」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「**深い学び**」が実現できているか。



平成20年度改定学習指導要領の **枠組みや教育内容の維持**
知識の理解の質の向上